

八束色の希望

松江市立義務教育学校
八束学園
令和8年度 7月17日
学園長 上田亜由美

学園教育目標：ふるさとを愛し、人間性豊かでたくましい学園生の育成

今年は梅雨らしい梅雨でした。例年よりいくらか涼しさも感じていましたが、梅雨が明け今年も暑い夏がやってきました。八束学園では、この前入学式だと思ったのに、あっという間に1学期が終わり夏休みを迎えます。1年生にとっては学園生活初めての夏休み、9年生にとっては学園生活最後の夏休みです。

終業式では、1学期の活動を通して身につけた力を意識し、夏休みは普段はできないようなことにチャレンジしてほしいという話をしました。

今日で約70日間の1学期が終わりました。

みんなは自分でどんな風に頑張る力がついたと感じているのか聞いてみようと思います。

「続けて頑張る力」「集中して頑張る力」この2つのうちどちらでしたか？

どちらもとても大切な力ですね。それは自分のいいところですから大切にしてくださいね。

前期ブロックはハッピーピクニックがありましたね。4年生がリーダーとなって広い花回廊を歩きました。あきらめないで行動できる力がつきましたね。

中期ブロックは、5年生は宿泊研修、6年生は修学旅行、7年生は部活動や定期テストなど自分のことは自分で考えて行動する力、自立する力がつきましたね。

後期ブロックは将来のことや残り少なくなってきた学園生活を意識して、学習や部活動を今まで以上に充実させようと計画的に行動する力をつける努力をしていました。

学園生全員が生き生きと活動し、力をつけようと頑張ったことがとても素晴らしかったです。2学期もみんなの活躍が見られることを楽しみにしています。

明日からは長い夏休みです。暑い日が続きますので、規則正しい生活で、元気に過ごしてほしいと思います。また、日ごろはゆっくり過ごすこともできないと思いますので、心も身体も休憩させてあげましょう。

夏休みの計画を立てていると思いますが、日ごろ時間をかけてできないことにぜひ挑戦してほしいと思います。

さあ、皆さんどんな夏を過ごしますか？何かに挑戦してみたそんな話が聞けることを楽しみにしています。

1学期の子どもたちは、様々な変化を抱えてスタートし、その変化にぶつかりながらも、頑張っ

保護者の皆様、地域の皆様には1学期の間、たくさんのご支援とご協力をいただき、本当にありがとうございました。

6年生は広島へ修学旅行に行きました

6月18日（木）～19日（金）、6年生は広島へ修学旅行に出かけました。1日目は平和記念公園内の碑をめぐり原爆の子の像前で平和集会を行った後、平和資料館の見学や被爆体験のお話などの活動を通して、平和への誓いを新たにしました。その後は、宮島でもみじ饅頭作りやしゃもじの焼き印体験を行いました。

2日目は厳島神社の参拝をし、宮島水族館やそのバックヤードを見学しました。その後は参道商店街でお土産などのお買い物時間を楽しみました。いずれも学びのある有意義な修学旅行でした。



校内弁論大会を行いました

7月8日（水）、校内弁論大会を行いました。後期課程（7・8・9年生）は、全員が弁論文を書き、学級で発表しました。その中で選ばれた各学級代表2名が、5年生～9年生に発表しました。今回は暑熱対策のため、会議室から各教室への配信での発表となりました。

友だちや家族など周りの人との日々の生活や経験で感じたことや気づいたこと、自らの考えやこれからの思いなどを、6人とも自分の言葉でしっかりと発表しました。弁士も聞き手も様々な考えに触れることができ、学園全体で立派な弁論大会を行うことができたと思います。

結果は以下の通りとなりました。

最優秀賞：7年	「伝わる愛、感謝の気持ち」
優秀賞：7年	「お父さんが教えてくれたこと」
優秀賞：9年	「檻の中の世界」
優良賞：9年	「仲間」
優良賞：8年	「不安」
優良賞：8年	「決めつけちゃダメ」

最優秀賞の学園生は9月1日（火）に鹿島文化ホールで開催される【少年の主張松江市大会】に出場します。



～頑張れ八束学園～

島根県中学校総合体育大会

・バレーボール 7/22～24 バレー部出場 会場 鹿島総合体育館

・卓球 7/20 個人戦(男子ダブルス)出場 会場 鹿島総合体育館

全日本吹奏楽コンクール島根県大会

・全日本吹奏楽コンクール 8/6 16時51分演奏予定 吹奏楽部出場

会場 出雲市民会館

「地域に開かれた学校づくり」の仕組み

1学期も地域の皆様に様々な場面でお世話になりました。いろいろな場面で地域の皆さまに関わっていただいております。まさに学園生は地域の中で育っています。先日、学校運営協議会・学園教育推進会議の委員対象の研修会があり、委員の皆様と情報交換する機会がありました。その際、「学校運営協議会や地域学校協働本部がどんなものであるか、地域の皆さんにどうやって伝えるのだろう」という話題がありました。これは国の施策の一つではありますが、松江市の定めている学校運営協議会と学園教育推進会議、地域学校協働本部それぞれの役割と連携を八束学園では下の図の通り位置づけています。



八束学園は義務教育学校のため、他校の体制とはやや異なりますが、学校運営協議会・学園教育推進会議とともに、本校のよりよい教育活動を目指して熟議し、実行するという点では変わりはなく、地域の皆さまが積極的に学園に関わってくださっていることは本当にありがたいことです。1学期はぼたんに関する活動やウナギの放流、朝夕の見守り、読み語りや家庭科のボランティア、クラブ活動、地域の様々な場所に出かけての多様な交流や体験など、紙面では紹介しきれない支援をいただいています。今後とも学園の子どもたちと一緒に活動していただければと願っていますので、地域の皆様どうぞよろしくお願いいたします。

八束学園『よこの一貫(環)教育』～地域と学校が手を取り合う、4つのサイクル～

子どもたちの豊かな学びと成長は、地域のみなさまとの「環(わ)」によって支えられています！

学校のために！

【熟議の場】 学校運営協議会

保護者や地域の代表が、一定の権限と責任をもって学校運営の基本方針について話し合う場です。



地域と学園教育をつなぐために！

【情報共有の場】 学園教育推進会議

各学園の実態に応じ、小中一貫教育や地域連携について、学園全体で情報共有と協議を行います。

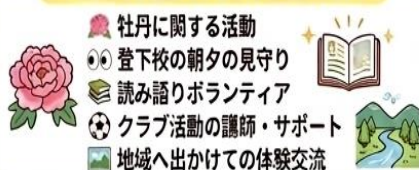


子どもたちのために！

【つながりの場】 地域学校協働活動

子どもたちが地域に関わり、地域の方が学校に関わる、連携・協働の活動です。

✧ 具体的な活動(つながりの場)の例 ✧



子どもと地域をつなぐために！

【コーディネート場】 地域学校協働本部

各学園に設置され、ボランティアの募集や連絡調整、学校・地域への情報提供を行います。



キーパーソン：地域学校コーディネーター

学校支援ボランティアや地域講師との『連絡調整』を担い、地域と学校をスムーズにつなぐ架け橋として、最も重要な役割を果たしています！



「できる時に、できることを、無理のない範囲で」—— ぜひ、地域学校協働活動へのご参加をお待ちしております！